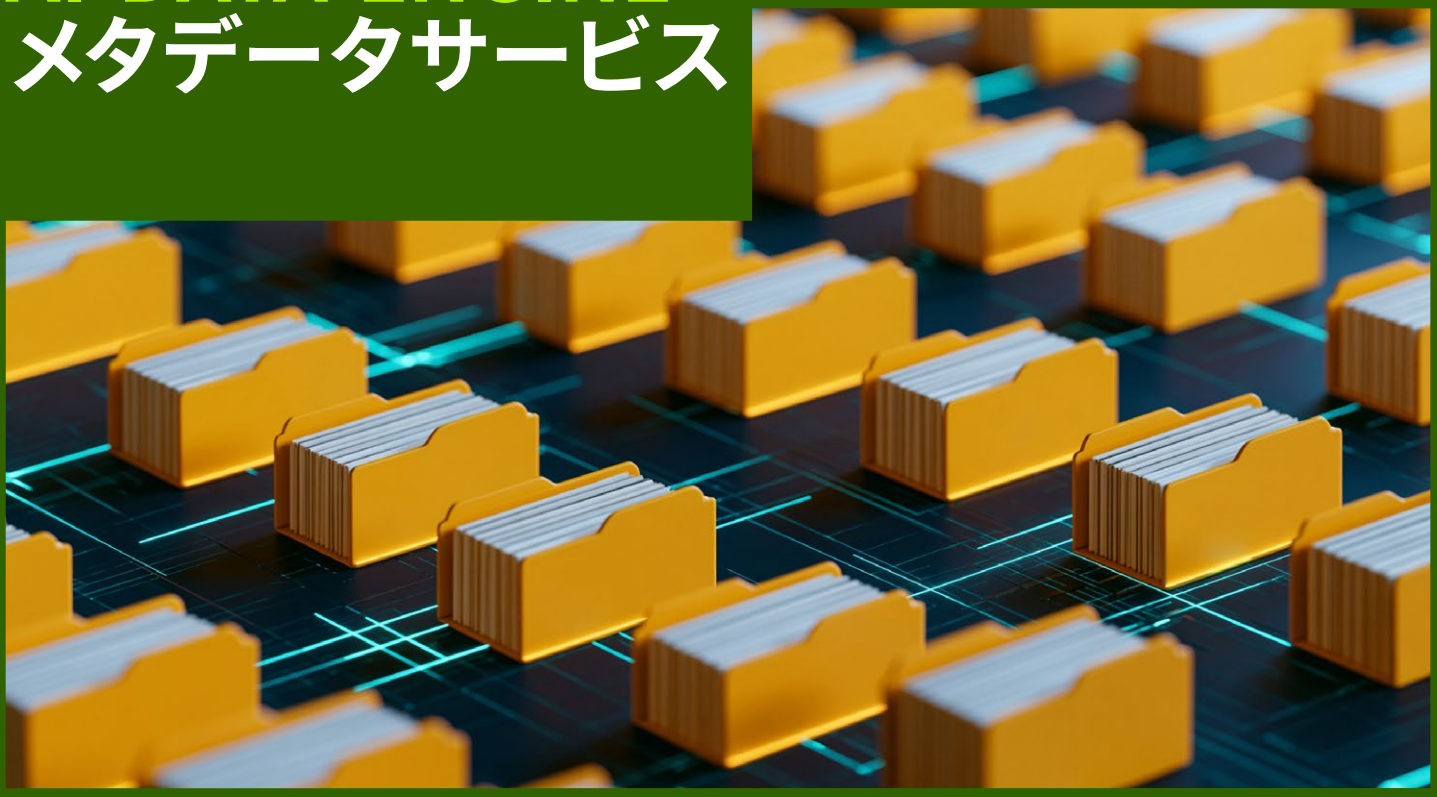
データシート

AI DATA ENGINE：メタデータサービス



最初からデータ環境をマッピングし、信頼できるAIの基盤を構築しましょう。

データ環境全体を数時間でマッピング

NetApp® AI Data Engine（AIDE）メタデータサービスは、お客様独自の環境にオンプレミスで導入され、ONTAP®、StorageGRID®、および非NetAppのNASやオブジェクトストレージを含む、クラウドおよびオンプレミスシステムに存在する非構造化データをインデックス化します。データ移動、コピー、アーキテクチャの再構築を一切行わずに、すべてのデータのライブカタログを1つ構築することで、お客様が自社の保有データを把握し、AIに適したデータを特定するために必要なデータ探索を可能にします。

ユースケース：価値を迅速に証明する5つの方法

- **所有者の特定：**所有者で絞り込んだり、処分対象としてデータをタグ付けしたり、所有者に直接通知したりすることで、会社全体へのメールを、対象を絞った少数の会話に変えることができます。
- **容量の最適化：**古くなったデータ、利用頻度の低いデータ、重複したデータを所有者と併せて数分で特定し、購入を先送りする場合も購入する場合も根拠として使える精度で容量を定量化します。
- **重複データコストの削減：**重複ファイルやバージョン違いの重複ファイルを、無駄な容量の大きさで洗い出せるため、繰り返し発生する重複を、一度限りのクリーンアップではなくポリシーとして管理できます。
- **露出の削減：**所有者を紐づけたうえで、実効アクセス許可と組織全体の露出をランク付けし、定期的な監査を継続的な可視性に置き換えます。
- **根拠に基づく移行計画：**経過期間、アクセス、所有者、重複をNetAppおよび他社（非NetApp）ストレージ全体で評価し、移行する価値のあるデータのみを移行します。

ストレージフリート全体を1つのシステムとして運用

Consoleは、断片化されたクラスタごとのツールではなく、ストレージ環境全体を単一の統合されたビューでチームに提供します。自動検出、実用的なダッシュボード、継続的な可観測性により、手動によるトラブルシューティングに代わって、ハイブリッドマルチクラウド環境全体における健全性、キャパシティ、パフォーマンス、リスクに関するリアルタイムなインサイトが得られます。予測分析とインテリジェントなインシデント解決により、チームは事後対応型の火消しではなく、業務上の先見性を得ることができ、問題がビジネスに影響を与える前に発見できるようになります。その結果、ストレージフリートの規模が拡大しても、一元的な可視性、一貫性の向上、そして自信を持った運用を実現できます。

環境全体の規模で稼働する設計

ストレージとコンピューティングに依存しないアーキテクチャはKubernetes上で動作し、ONTAPから独立したモジュール式で、1日に数十億ものファイルをスキャンします。カスタムタグ、自由形式のタグ、キーと値のタグは、データのライフサイクルを通じて維持され、環境全体で検索可能な状態を保ちます。そのため、メタデータを活用して、お客様の条件に沿ったクリーンアップ、階層化、保持を実行できます。これらはお客様がすでにお使いのNetApp Consoleから管理でき、AIエージェントからもアクセスできます。

ストレージチームが初日から成功するための4つの方法

同じライブカタログにより、ほぼリアルタイムで環境の可視性を提供し、次のステップへの基盤を築きます：

1. 所有者とフットプリント別にランク付けされた、古くなったデータと重複データのクリーンアップ対応リストを得られます。
2. 移行前にあらゆるシステムを完全に可視化し、翌日までに10億以上のファイルをカタログ化できます。
3. 攻撃者が発見する前に、オープン共有、放置されたキー、露出したログを洗い出せます。
4. 対象範囲を定めたAI対応のコーパスにより、チームは現在どのようなデータを保有しているかを把握でき、将来のAIユースケースに向けて信頼できるデータを準備できます。

主なメリット

- NFS、SMB、オブジェクトストレージを、オンプレミスとクラウド、NetAppと非NetAppを問わず統合的にインデックス化します。
- 大規模環境でも高速：1日あたり数十億のファイルとファイルスキャンに対応するスケールアウトアーキテクチャを採用しています。
- カスタムメタデータタグによるタグ付けと自動化で、クリーンアップと保持を推進します。
- お客様がすでにお使いのNetApp Consoleから管理できます。
- 所有者ごとに古いデータ、重複データ、および使用頻度の低いデータをランク付けすることで、容量の迅速な回復を実現します。
- ファイル名と拡張子でリスクの高いファイルの種類（キー、証明書、設定ファイル、ログファイルなど）を特定し、オープンな共有に存在するものを表示します。
- データ環境全体のメタデータを、信頼できるAIユースケース向けのライブカタログに変換することで、データの検出を可能にします。

今すぐ開始

お客様の環境を無料でマッピングできます！

本ドキュメントは機械翻訳による参考訳です。英語版との矛盾や不一致があった場合には、英語版の内容が優先されます。

NetAppについて

NetAppは、エンタープライズ ストレージの台頭からデータとAIによって定義されるインテリジェントな時代に至るまで、30年以上にわたって、世界をリードする組織が変化に対応できるよう支援してきました。現在、インテリジェント データ インフラストラクチャー企業として、お客様がデータをイノベーション、レジリエンス、成長の原動力へと変えるお手伝いをしています。そのインフラストラクチャーの中核をなすのがNetAppのデータ プラットフォームです。これは、あらゆるクラウド、ワークロード、環境にわたってデータを接続、保護、活用する、エンタープライズクラスのインテリジェントな統合基盤です。業界をリードするNetAppのデータ管理ソフトウェア / OSであるNetApp ONTAPの実績ある性能を基盤とし、AI Data EngineとAFXによる自動化で強化されたプラットフォームが、大規模な環境におけるオブザーバビリティー、耐障害性、インテリジェンスを実現します。世界最大のクラウドにネイティブに組み込まれた唯一のエンタープライズストレージプラットフォームとして、組織はあらゆるワークロードを、一貫したパフォーマンス、ガバナンス、および保護のもとで、あらゆる場所で実行できる自由を得られます。詳細は以下をご覧ください。**www.netapp.com**

ネットアップ合同会社
Email:ng-sales-inquiry@netapp.com
https://www.netapp.com/ja/forms/sales-contact/

© 2026 NetApp, Inc. All rights reserved.NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/jp/legal/netapptmlist.aspxに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。DS-4534-0926-jaJP

2~24sep26